

職員の力量向上は大学の総合力向上へ

2022年度

学生支援相談に関する基礎研修講座
スチューデントコンサルタント認定試験

SDの充実、
学生支援における知識・能力の向上に。

同じ悩みを抱える、
全国国公私大・短大職員等との交流の機会に。

研修講座内容（裏面参照）

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1 分野：高等教育の動向 | 高等教育改革の進展 |
| 2 分野：修学支援 | 不断に進む教育改革と学生の意識 |
| 3 分野：健康（課題ある学生対応） | 発達障害の学生支援の現状と課題 |
| 4 分野：就職関係 | 早期化、長期化する就職活動の課題 |
| 5 分野：管理運営・職員論 | 大学マネジメントの基礎と留意点 |

『受講のみ』『受験のみ』いずれも可。

6月1日(水)～7月15日(金)

受講・受験 申込期間

7月25日(月)～8月10日(水)

論文提出期間（論文試験）

8月上・中旬

受講・受験の注意事項等々通知

8月25日(木)・26日(金)

基礎研修講座開催

8月27日(土)

試験実施（筆記試験・口述試験）

10月中旬

試験結果通知（合格者に認定証交付）

10月27日(木)・28日(金)

学生支援相談に関する研究会
（認定者フォローアップ）

SCHEDULE

試験合格者累計 **1,073名**

第16回 学生支援相談に関する基礎研修講座

国公私大・短大・高専職員等延**1,076名**が参加

2022年

開催日

8/25(木)・26(金)

開催方法

オンライン(Zoom)

費用

10,000円

定員

100名程度

・受講資格

大学等において学生支援相談に携わる方等。

申込方法

ホームページよりお申込ください（インターネット申込）。
当講座受講と併せ、スチューデントコンサルタント認定試験受験を
推奨しております。

申込期間

6/1(水)～7/15(金)

第16回 スチューデントコンサルタント認定試験

国公私大・短大・高専職員等計**1,073名**が認定

2022年

8/27(土)

大学等において、学生支援相談を行う
上で必要とする知識・能力及び適性等
について、当法人が認定する試験です。

実施方法

オンライン(Zoom)

試験区分と内容

- ・論文試験（事前提出／1,000～1,200字）
- ・筆記試験（選択式・記述式／90分）
- ・口述試験（グループ面接／60分）

費用

・18,000円（再受験料6,000円）

定員

・100名程度

受験資格

・大学等において学生支援相談に携わる方等。

申込方法・期間

・基礎研修講座と同。

研修講座と認定試験の標準テキスト（別紙「書籍案内チラシ」参照）

『学生支援・相談の基礎と実務』

A5判・504頁 定価・5,400円

（当講座または試験と併せてご注文の場合3,500円）

『変わる大学、求められる学生支援』

A5判・100頁 定価・1,200円

（当講座または試験と併せてご注文の場合1,000円）

講義テーマ・講師・日程は裏面へ

主催



内閣府認証 NPO法人学生文化創造 〒163-1516 東京都新宿区西新宿1-6-1新宿エルタワー16階
TEL:03-6890-1730 FAX:03-3344-3229 E-mail:tokyo@gakusei-bunka.org

後援

文部科学省 一般社団法人国立大学協会 一般社団法人公立大学協会 日本私立大学協会 一般社団法人日本私立大学連盟
日本私立短期大学協会 公益財団法人日本高等教育評価機構 独立行政法人国立高等専門学校機構

講座日程

- ・ 基礎研修講座は以下日程で行い、複数の講義でグループワークを実施する予定です。講師の所属機関・役職等は2022年4月現在のものです。
- ・ 受講者には事前に、講義資料含め詳細日程等を電子メールにて配信します。

8/25
(木)

12:20 Zoom 接続開始
12:50~13:00 開 講 式
13:00~14:30 講 義 **1** (分野: 高等教育の動向)

高等教育改革の進展

～改革の進展状況を評価する、何が課題か～

筑波大学 大学研究センター 特命教授 金子 元久

14:50~16:50 講 義 **2** (分野: 修学支援)

不断に進む教育改革と学生の意識

～オンライン教育は教育方法の改善に繋がるか～

同志社大学 社会学部 教授 山田 礼子

17:00~17:20

グループ別 懇 談 (名刺交換や情報交換等)

* ワークで話し足りなかったことや事例共有など自由に (下段参照)



8/26
(金)

8:30 Zoom 接続開始
9:00~12:00 講 義 **3** (分野: 健康(課題ある学生対応))

発達障害の学生支援の現状と課題

～リモート時代にどのように支援するか～

東京都立大学 学生サポートセンター 教授 村松 健司

12:00~13:00 昼 休 憩 (各 自)

13:00~15:00 講 義 **4** (分野: 就職関係)

早期化、長期化する就職活動の課題

～支援を必要とする学生の発見とその対応～

法政大学 キャリアデザイン学部 教授 田澤 実

15:20~17:20 講 義 **5** (分野: 管理運営・職員論)

大学マネジメントの基礎と留意点

～職員に求められる知識とマネジメントのポイント～

桜美林大学大学院 大学アドミニストレーション研究科
前教授 篠田 道夫

17:30~17:50

グループ別 懇 談 (名刺交換や情報交換等)

* ワークで話し足りなかったことや事例共有など自由に (下段参照)
* 初日の懇談メンバーとは異なるメンバーで行う予定です。

17:50~18:00 閉 講 式・アンケート回答

グループ別 懇 談 について

- ・ 各日、講義終了後に、懇談の時間を予定しています。
- ・ 『ワークで話し足りなかったことを話す』『講義終了後の意見交換』『他機関の事例共有』『連絡先の交換』など、各グループでの自由討議とし、情報交換の場として活用していただきます。



試験日程

- ・ 筆記試験と口述試験は、それぞれ以下日程で行う予定です (AグループとBグループがあります)。
- ・ 受験者には事前に、詳細日程等を電子メールにて配信します。

8月27日(土) A グループ

12:10	受付開始 (Zoom接続開始)
12:40	全体説明・口述試験注意事項等の説明
13:00~14:00	口 述 試 験 (グループ面接/60分間)
14:30	筆記試験注意事項等の説明
14:40~16:10	筆 記 試 験 (選択式・記述式/90分間)

8月27日(土) B グループ

13:50	受付開始 (Zoom接続開始)
14:20	全体説明・筆記試験注意事項等の説明
14:40~16:10	筆 記 試 験 (選択式・記述式/90分間)
16:40	口述試験注意事項等の説明
16:50~17:50	口 述 試 験 (グループ面接/60分間)

過去出題例

-----論文試験(事前提出)-----

(論文のテーマ) 『奨学金制度の在り方及びその改善方策等について』(2018年)、『より良い進路選択と就職活動に向けてのキャリア教育と就職支援・相談の現状と今後のあり方について』(2019年)、『新型コロナウイルス感染症の蔓延の中での学生支援について』(2021年)

ご案内>>> **論文試験の参考論文集** (I部500円)

- ・ 当該年度10編程度を3年分掲載。
- ・ 受験申込と同時に注文可能です。



-----筆記試験(選択式・記述式、90分)-----

試験問題の内容は原則として、『学生支援・相談の基礎と実務』および『変わる大学、求められる学生支援』(本チラシの表に掲載)より出題します。

ご案内>>> **筆記試験過去問題集** (I部500円)

- ・ 過去3回分の問題と解答例を掲載。
- ・ 受験申込と同時に注文可能です。

-----口述試験(グループ面接、60分)-----

(設問の内容) 『大学等における障害を有する学生支援の現状についてあなた自身どう受け止めていますか。』(2018年)、『各大学等では、防災マニュアル(危機管理マニュアル)を整備し訓練等を行うなどの防災対策が実施されているところですが、あなたの大学等での防災対策の現状と問題点について述べてください。』(2019年)、『今回の新型コロナウイルス感染症対策(学生の生活、教育、進路指導、健康面等)に関し、あなたの大学等で学生支援の観点から、今後適切に対応していくための課題と対応策について、あなた自身の考えを述べてください。』(2021年)